

秋田県内で発見された 初公開作品一挙公開!

平成28年

9月17日^土~11月27日^日

午前9時30分~午後5時(最終入館:午後4時30分)
秋田県立近代美術館 5階展示室 ※会期中無休

【観覧料】

一般1,000円(800円) 高・大学生500円(400円)

中学生以下無料

※()内は前売り・20名以上の団体料金 ※障害者手帳提示の方・介添者1名まで半額

【前売り券販売期間】

平成28年7月11日(月)~9月16日(金)

【前売り券販売所】

さきがけニュースカフェ(エアアなかいち内)/caoca広場/
県庁地下売店/秋田県立近代美術館/秋田ふるさと村/
カンワヤ楽器横手駅前店/おびさゅう/道の駅雁の里せんなん/
ローソンチケット(Lコード:22632)

【前売り券取次所】(取次所で予約の上、取り寄せになります)

秋田魁新報社県内支社・支局/秋田魁新報販売店

【前売り券に関するお問い合わせ】

秋田魁新報社事業局企画事業部

TEL 018-888-1857(平日9:00~17:00 土日祝休)

【主催】

橘小夢展実行委員会

(秋田魁新報社・秋田県立近代美術館)

【後援】

横手市、横手市教育委員会、湯沢市、
湯沢市教育委員会、
美郷町、美郷町教育委員会、NHK秋田放送局、
ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、
AAB秋田朝日放送、エフエム秋田、
横手かまくらFM、エフエムゆーとびあ、
FMはなび

【特別協力】

弥生美術館・竹久夢二美術館

橘

Tachibana Sayume

小夢とその時代

—幻の画家、ふるさとに咲く



小夢
橘



橘小夢とその時代

— 幻の画家、ふるさとに咲く



そして、第二次大戦後はひっそりと表舞台から姿を消したため、いつしか「幻の画家」と呼ばれるようになりました。それから約90年の時を経て、小夢の芸術は現代の感性に受け入れられ、再評価されてきています。

本展は、小夢のふるさと秋田で開催される初めての大回顧展です。第1章では、小夢が家族に残した貴重な作品や資料をはじめ、秋田県内で震災と戦火を逃れ、奇跡的に現存していた肉筆画などを通して小夢の画業を振り返ります。また第2章では、弥生美術館・竹久夢二美術館（東京・文京区）の所蔵品より、小夢も敬愛していた時代の寵児・竹久夢二をはじめ、同時代に活躍していた挿絵画家たちの優品をご紹介します。

橘小夢（たちばな・さゆめ…明治25〜昭和45）は、『秋田魁新報』創刊時に要職を務めていた加藤則幹の長男として秋田市に生まれました。中学卒業後に上京し、大正から昭和初期にかけて、雑誌や小説などの挿絵や装幀、版画、日本画の制作をはじめ、舞踊詩の作詞や衣装デザインなど、多彩な活動をした画人です。可憐で抒情的な美人画が一世を風靡していた大正ロマン全盛期に、妖艶耽美で幻想的な独自の画風を確立しました。中央画壇と距離を置き、「夜華異相画房（やがいそうがぼう）」と名付けたアトリエから、愛好家向けに作品を頒布していた小夢でしたが、生来の心臓病、関東大震災による画集出版の断念、また、軍国主義的風潮下における一部作品の発禁処分など、制作活動は多くの困難に満ちていました。



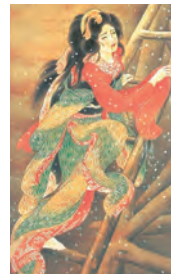
弥生美術館・竹久夢二美術館

（東京・文京区）

弥生美術館は、高島華宵と親交が深く、熱烈なコレクターでもあった弁護士・鹿野琢見によって1984（昭和59）年に創設されました。明治末から戦後にかけて活躍した挿絵画家をはじめ、挿絵・雑誌・漫画などの出版美術を

テーマに展覧会を開催しています。

竹久夢二美術館は、弥生美術館に隣接して、1990（平成2）年に開館しました。都内で夢二作品を常時鑑賞できる唯一の美術館で、古き良き時代を思わせる「夢二式美人画」から、モダンな表現を試みたデザイン作品まで、幅広く展示しています。



【展示同時代作家】

竹久夢二、高島華宵、落谷虹児、中原淳一、鍋木清方、北野恒富、伊藤晴雨、井川洗屋、木村荘八、鯨崎英朋、水島爾保布、小村雪岱、岩田専太郎、初山滋、須藤しげる、加藤まさ

上段右から／橘小夢《水魔》1932（昭和7）年 個人蔵／橘小夢《嫉妬》1923（大正12）年 個人蔵／橘小夢《花魁》（部分）1923（大正12）年 個人蔵／橘小夢《お蝶夫人》1934（昭和9）年 個人蔵
下段右から／竹久夢二《榴香山》1921（大正10）年頃 竹久夢二美術館蔵／高島華宵《情炎》1932（昭和7）年 弥生美術館蔵／落谷虹児《碧き瞳》（部分）1927（昭和2）年 弥生美術館蔵／
中原淳一《娘十二月（10月）》1941（昭和16）年 弥生美術館蔵

関連イベント

オープニング・スペシャルトーク：「秋の秋田で小夢を語る」

ゲスト：荒俣宏氏（作家・評論家）×加藤宏明氏（橘小夢・孫）×加藤千鶴氏（橘小夢・孫）

●9月17日（土）14:00～15:30 ●聴講無料 ●要お申し込み（先着順定員100名）

●受付期間：8月17日（水）～ 近代美術館までお電話でお申し込みください

（1回のお申し込みにつき2名様まで）

講演会：「橘小夢の生涯と仕事／竹久夢二と秋田」

講師：中村圭子氏（弥生美術館学芸員）

●10月9日（日）13:30～15:00 ●聴講無料、お申し込み不要

担当学芸員によるギャラリー・トーク

●9月25日（日）、10月23日（日）両日とも14:00～14:40

●要観覧チケット、お申し込み不要

秋田県立近代美術館

〒013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢62-46（秋田ふるさと村内）

Tel.0182-33-8855 Fax.0182-33-8858

E-mail:akitamma@rnac.ne.jp http://www.pref.akita.jp/gakusyu/public_html/

本展覧会情報はtwitterで [twitter](#) @akitamma（近代美術館アカウント）

●リピーター割引でお得！

本展開催中、秋田県立近代美術館で開催の「ホキ美術館展」の入場券（半券）を美術館地下1階カウンターでご提示いただくと、前売り料金でチケットをご購入いただけます（入場券1枚につきお一人様1回限り。招待券は除く。他の割引との併用不可）。

交通のご案内

●JRとバス

JR横手駅東口からバス
「ふるさと村行き」で、ふるさと村下車

●乗用車

秋田自動車道 横手インターより3分
※車いす対応駐車場がございます。
ご利用の際は美術館にお電話ください。

●高速バス

高速バス湯沢・秋田線
「横手インター 入口」下車徒歩10分
※「横手インター 入口」は、秋田行きは乗車のみ
湯沢行きは降車のみです。

